



竹の子

校長室だより

(児童数配付)

令和6年3月6日



「一月往ぬる(いぬる：行く)二月逃げる三月去る」とはよく言ったもので、令和6年もあっという間に3月になりました。

学校では、令和5年度最後のヶ月です。この一年間に子供たちは、「知・徳・体」すべての面において成長してきました。

1年生は80字、2年生は160字、3年生は200字、4年生は200字、5年生は185字、6年生は181字の新出漢字を学習しました。皆さんはどれくらい覚えていますか。昨年知らなかった漢字を覚えたことだけでも成長ですね。

ただ、覚えていない漢字もあるかもしれません。自学で漢字練習をすることも大切ですが、本を読んだり、作文や手紙を書いたりすることで自然に覚えていくこともあると思います。苦手だからと敬遠するのではなく、生活の中で目にする漢字に興味をもって読んでみてはいかがでしょうか。

心の面では、先日の「ありがとうの会」のように誰かに感謝したり、友だちとけんかしてもちゃんと仲直りできたりして、人とのかかわり方について学んだのではないのでしょうか。

令和6年度の子供たちの活躍が今から楽しみです。

☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡

今、疲れたときや元気がないときなど、2年生の廊下に足を運んでみてください。とても心が安らぎ、穏やかな気持ちになれます。

それは、2年生の廊下に0歳の時からの子供たちの写真が掲示されているからです。

「笑っている顔」「眠っている顔」「何かを真剣に見ている顔」どの顔も愛らしく、とてもかわいい写真ばかりです。

そして、生まれたときの様子やお家の方の思いなどが添えられています。子供たちは、8年前に生を受けてから家族や周りの人に支えられながら成長してきたことを感じ、心より感謝していることでしょう。

生まれたときの、保護者の方の思いは、永遠だと思います。私も、自分のアルバムの生まれたときの写真の横に書かれていた文を今でも覚えています。一人一人が保護者の方の思いを大切にし、輝いてほしいと思います。

